

2011年6月17日

ミズノ株式会社の節電対策について

ミズノ株式会社では、今夏の電力不足、各電力会社からの節電要請に対応するため、以下のような取組み方針を固めましたのでご報告いたします。

【全社徹底事項（7/1～9/22）】

- ①冷房温度の変更（東京本社、大宮営業所、厚木営業所、新潟営業所の4事業場は実測29度対応。その他事業場は、実測28度対応。ミズノ直営店は除く）
※温度計を全事業場に配布
- ②照明の間引き（目安：半分）
- ③自動販売機の省電力設定
- ④各自が使用するパソコンの省電力設定
- ⑤水曜日・木曜日・金曜日の3日間をノー残業デーに設定
※従来は水曜日・金曜日の2日間
- ⑥月曜日～土曜日まで、節電ビズとする
※詳細2ページ以降

【関東エリア近郊事業所*徹底事項（7/1～9/22）】

- 関東エリア事業所は上記6項目に加え、下記3項目を実施
- ①照明のLED化（エスポートミズノのみ）
 - ②紙コップ自動販売機の停止
 - ③貨物用エレベーター運転制限（東京本社は1台のみ稼働）

| |
|--|
| ※東京本社，エスポートミズノ（直営店），大宮営業所，厚木営業所， 東日本流通センター（厚木市），新潟営業所 |
|--|

（マスコミのお問合せ先）

東京広報課 澤井・布施 TEL. 03-3233-7037
大阪広報課 薬師寺・西田 TEL. 06-6614-8373

*ミズノ・節電情報は——<http://www.mizuno.jp/setsudenbiz/>

<参考資料>

ミズノが定める節電ビズについて

7月1日から9月22日まで、全社員を対象に月曜日から土曜日までの出勤日全てで節電ビズを実施します。

スポーツメーカーの社員らしい爽やかな服装が基準ですが、その中でも当社独自の機能を盛込んだアイテム（わらじの良さを現代風にリメイクしたサンダル「ウェーブリバイブ」、接触涼感素材「ミズノ アイスタッチ」など）を、社員が勤務中に積極的に使用していきます。

<ミズノ独自の機能を活かしたアイテムの使用促進について>

(1) サンダルの使用について

ミズノ製サンダルの使用促進を図ります。商品概要は下記です。

わらじを現代風に進化させたウォーキングサンダル「WAVE REVIVE II (ウェーブ リバイブ ツー)」。飛脚など昔の日本人の長距離歩行を支えたわらじの長所を再現し、さらには、快適な歩行に欠かせないクッション性と安定性を付加したウォーキングサンダルです。通気性が良く、蒸れによる不快感も少ないため、暑い季節でも快適にウォーキングを楽しむことができます。



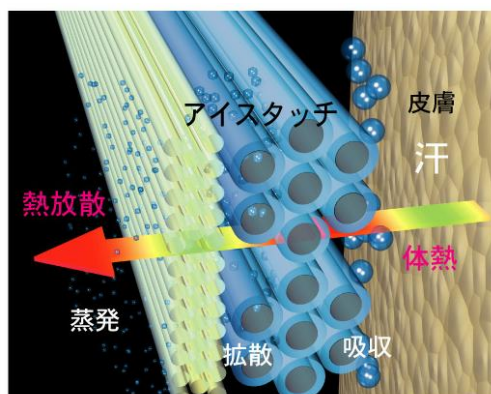
<ウェーブリバイブII>

(2) サラッとした着心地の涼感素材「アイスタッチ」使用について

ミズノ独自の機能「アイスタッチ」を用いたウェアの使用促進を図ります。機能概要は次ページの通りです。

主な使用促進アイテムは、ワイシャツ、ポロシャツ、膝下までのパンツなどです。

アイスタッチは1998年にデビューしました。以降各種ウェアをはじめ、キャップなどの小物にも採用されるようになった素材で、合成繊維でありながら繊維表面が水になじみやすいため、汗の吸収・拡散・蒸発が速く、熱伝導に優れているので、熱放散を効率良く行います。そのため着用時に清涼感を得ることができます。



<アイスタッチ構造図>



<アイスタッチ素材使用ポロシャツ>

ミズノ株式会社では、社員が働きやすい職場環境づくりが何よりも優先されると考えています。また、社会全体が逼迫している課題へ正面から向き合い、実践していくことで社会貢献の一助となれればと考えています。今後も今夏の暑さ状況により、臨機応変な対応をしていきます。